

ウンカ類情報第2号（トビイロウンカ）

令和7年7月16日
愛知県農業総合試験場
環境基盤研究部病害虫防除室

ほ場をよく観察し、今後の発生に注意しましょう

1 発生状況

愛知県内では7月上旬までの本田調査においてトビイロウンカの発生を確認しておらず、予察灯においても誘殺されていません。日本植物防疫協会の海外飛来性害虫飛来予測システムによると、本年は本県への飛来に適した気象条件が4回出現しています（表1、図1）。7月までの飛来予測回数は平年並ですが、本県に飛来している可能性がありますので、ほ場に入って株元をよく観察するなど、今後の発生に注意してください。（参考 図2、図3）。

2 幼虫期の予測時期

飛来予測日に本県にトビイロウンカが飛来していると仮定し、幼虫期の予測時期について有効積算温度をもとに計算しました（表2）。

トビイロウンカの防除適期は各世代の幼虫期です。第一世代及び第二世代の幼虫期における本田防除が、その後の増殖を抑えるうえで有効となります。また、幼虫の成長とともに薬剤に対する感受性が低下するため、早期の防除が重要です。

ほ場におけるトビイロウンカの発生状況、移植時期及び育苗箱施薬による防除の有無などを考慮し、表2を参考に幼虫期の防除を検討してください。

表1 愛知県への飛来予測結果

飛来予測日	
5月	10日
6月	15日、16日、17日

海外飛来性害虫飛来予測システム（日本植物防疫協会）による

表2 有効積算温度をもとに計算したトビイロウンカの幼虫期の予測時期（7月16日計算）

飛来予測		愛西	名古屋	岡崎	新城	豊橋
6月16日	第一世代 幼虫	7月2日 ～7月16日	7月2日 ～7月15日	7月2日 ～7月15日	7月2日 ～7月15日	7月1日 ～7月13日
	第二世代 幼虫	8月1日 ～8月13日	7月31日 ～8月13日	7月31日 ～8月12日	8月1日 ～8月13日	7月29日 ～8月10日
	(参考) 坪枯れ発生の可能性がある時期					
	第三世代 幼虫	8月29日～	8月29日～	8月28日～	8月29日～	8月26日～

各地のアメダス平均気温から、有効積算温度計算シミュレーション（日本植物防疫協会）により予測した。7月15日までは実測値を、それ以降は平年値を用いて計算した。

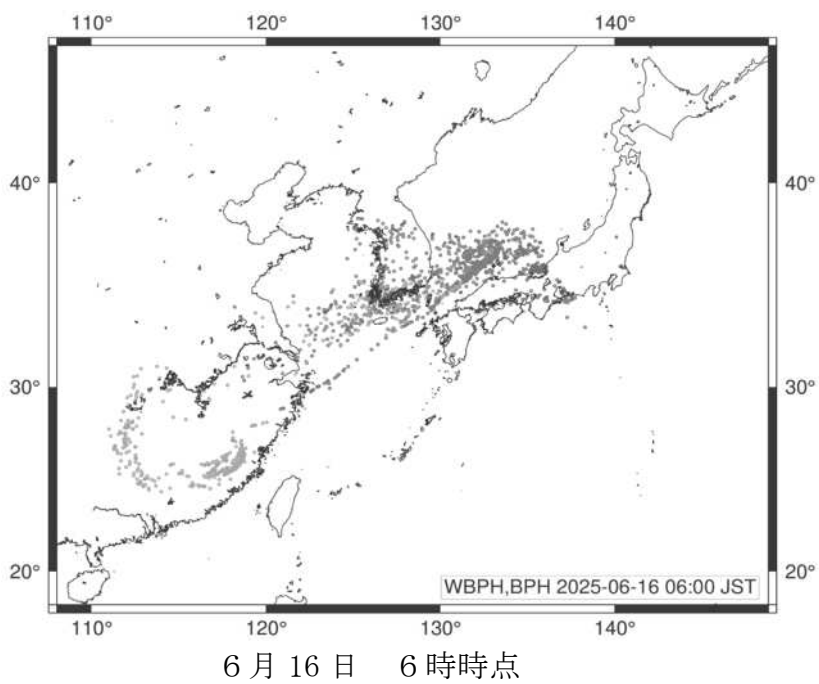


図1 各飛来予測日におけるウンカ類飛来予測図

提供：JPP-NET



図2 トビイロウンカの幼虫



図3 株元に群生するトビイロウンカ